令和 7 年 7 月 1 4 日

質問回答書

本プロポーザルに対する、令和 7 年 7 月 7 日（月）までに受け付けました質問への回答は次のとおりです。

No	質問内容	回 答
1	<p>【実施要領 11(2)①】 Q. 評価項目の中に『独自性・創造性』とありますので、防災体験などのアトラクションも、全国統一のパッケージ型コンテンツよりも、熊本や菊陽にマッチするオリジナル型（独自）コンテンツがふさわしいと認識しております。この認識で、相違はございませんでしょうか。</p>	お見込みのとおり。
2	<p>【警備・安全対策について】 Q. 会場や駐車場に常駐している警備員はいるのでしょうか。常駐の警備員がいる場合、イベント当日の警備計画への組み込みは可能でしょうか。組み込み可能な場合、警備員の人数や時間帯を教えてください。組み込みが不可能な場合、必要に応じて別途に警備員の手配が必要でしょうか。もしくは、通常イベントスタッフによる警備とした場合には、施設的な問題はないでしょうか。</p>	常駐の警備員はおりません。駐車場と会場を渡す横断歩道に町交通指導員を開催時間である 10:30~15:00 まで 6 人ほど配置を予定しており、警備計画への組み込みも可能です。通常イベントスタッフによる警備とした場合でも問題はありません。
3	<p>【アンケートについて】 Q. 例年のアンケートの実施・回収方法を教えてください。※総合受付で配布し出口で回収、休憩所などでスタッフが持ち回り対面で促す等。アンケートは毎年使用している既存のものがあるのでしょうか。例年のアンケートで収集している項目や、特に収集したい情報等あれば教えてください。</p>	例年、形式的なアンケートは実施しておりませんので、既存のものはありません。回収は効率のよい方法で提案していただいて結構です。持ち回ったり、対面での回収は想定しておりません。アンケートは特に関心の高かったブース等、項目として検討しておりますが、詳細はこれから決定したいと思います。